

(2021事業分)新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金実績 成果・効果

| No | 事業名 | 総事業費 (単位:円) | 事業開始 年月日 | 事業完了 年月日 | 事業の概要 | 成果(実績) | 効果 |
|----|----------------------|----------------|-------------|-------------|---|--|--|
| 1 | 避難所環境整備事業 | 12,590,600 | R3.10.11 | R4.2.8 | 災害時の大規模避難所を感染症対策が可能な状態で使用ができるよう、空調設備の整備。 | 大野見体育館に換気対応が可能な空調設備6台を整備。 | 大規模福祉避難所として使用される想定の大野見体育館において、コロナ感染症に対応した避難所の安定的な運用が可能となった。 |
| 2 | 農林事業者支援給付金事業 | 18,275,000 | R3.4.1 | R4.2.15 | 高知県が実施する「高知県営業時間短縮要請対応臨時給付金」の対象者のうち町内の農林水産事業者に対して上乗せの給付金を支給することにより町内農林水産事業者の事業継続を支援。 | 給付件数:86件 金額:18,275,000円 | 町内事業者の事業継続に繋がった。 給付金実施後の廃業事業者なし。 |
| 3 | 漁協経営基盤強化支援事業 | 8,232,000 | R3.6.15 | R4.3.25 | 魚価の低迷による販売事業収益の減少及び感染症拡大による体験事業収益が減少している漁協を支援するため、経営基盤の強化及び感染症対策に必要な車両等の購入費を支援。 | 輸送トラック:1台 保冷タンク:3基 フォークリフト:1台 軽トラック:1台 | 漁協経営に必要な備品等を整備することで、経営の継続や感染症対策を講じることができた。 |
| 4 | ライダーズイン 中土佐設備改良事業 | 243,100 | R3.8.23 | R3.10.11 | 新型コロナウイルス感染症対策として、ライダーズイン中土佐の管理棟の換気対策を強化するため、高所に設置されている可動式窓の開閉および換気扇のメンテナンスを容易にできるような作業用ステップを設置。 | 可動式の窓や換気扇のメンテナンスが容易にできる高所作業用ステップを設置した。 | 管理棟の換気対策を強化することで、利用者が安心安全に施設を利用できるようになり、利用者の高評価に繋がった。 |
| 5 | 高齢者福祉施設感染症対策費負担金 | 971,291 | R3.11.11 | R4.3.15 | 中土佐町が加盟している老人ホーム組合(一組)の整備する感染症対策資材等の整備費用を負担。 | 負担金件数:2件 負担額:971,291円 | 老人ホーム組合(一組)において、コロナウイルス感染症対策に必要な備品・消耗品を整備することで感染防止対策が実現した。 |
| 6 | 町立小中学校新型コロナウイルス対策事業 | 2,590,108 | R3.4.5 | R4.1.28 | 新型コロナウイルスへの感染を予防し、密を作らない学習環境等の整備。 | 消耗品整備:消毒液、ビニル手袋、透明パーテーション、フェイスシールド 備品整備:スクリーン衝立、間仕切り用3面スクリーン 工事:久礼中学校網戸設置・大野見小学校網戸設置 車両借上:町内小中学校の修学旅行バス車両を通常より大型もしくは2台目を借り上げ | 感染予防対策の物品整備、工事を実施により、感染者は発生したがクラスターの発生はなかった。 バスの密を避ける対応により、修学旅行を実施することができた。 保護者の追加経済負担なく、「国内修学旅行の手引き」に沿った修学旅行が実施できた。 |
| 7 | 社会体育施設空調設備等整備事業 | 9,196,500 | R3.8.6 | R4.2.28 | 新型コロナウイルス感染症拡大の影響による外出自粛や県内の運動施設・ジムの休館に伴い、運動機会が減少している。 3密に配慮したうえで、町内唯一のトレーニング施設に換気付きの空調設備や運動器具を整備することで、住民の体力・健康維持を図る。 併せて効果的な運動方法や安全な器具使用に関する運動教室を開催し、運動の継続を図る。 | 空調・電気設備の改修による感染症対策に対応した運動環境の整備 運動器具整備 整備品:ランニングマシン×2台、ランニングマシン用ゴムマット2枚、チェストプレス1台、レッグプレス&カーフレイズ1台、体組成計1台、バランスボール5個、ストレッチポール5個、トレーニングチューブ10個 運動教室開催回数:10回 | 感染症対策の整った運動施設の整備と運動教室の開催により、運動を継続する町民が増えた。 |
| 8 | 学校給食センター 学習映像制作事業 | 407,000 | R3.8.24 | R4.1.18 | 新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、現地見学習が行えないため、代替の学習映像DVD製作し各学校に配布することにより、食育の機会を提供。 | 給食の調理工程だけでなく、食材の納品から始まる1日の給食センターの様子や生産者の方々を通じた圃場・食材など、具体的に学ぶことが出来る学習教材DVDを制作した | 制作したDVDを活用することで例年より多くの児童生徒を対象とした食育学習の時間を設けることができた。 |
| 9 | 体験型就労支援事業 | 320,002 | R3.7.1 | R3.10.15 | コロナの影響で経済的に困窮する大学生を町内の第一次産業の事業者で受け入れることで、経済的支援を図ると同時に、今後の担い手育成につなげる。 | 受入大学生:3名 宿泊施設:1件 受入農家:3件 補助金額:32,002円 | 町内農業者及び町内宿泊業者の事業継続につながったと同時に、大学生がその後継りリーダーとなり町来町してくるきっかけとなった。 |
| 10 | 公共交通事業者感染症対策支援事業 | 187,000 | R3.4.1 | R4.3.25 | 町内を運行する公共交通事業者が実施する感染症予防対策等に要する経費を助成。 | 補助事業利用事業者数:2事業者 補助金支出額:187,000円 | コロナ過にあっても運行事業者及び利用者が安心して利用できる環境が整った。 |
| 11 | 営業時間短縮要請 対応臨時給付金 | 31,694,000 | R3.7.20 | R4.3.7 | 高知県が実施する「高知県営業時間短縮要請対応臨時給付金」の対象者のうち町内事業者に対して上乗せの給付金を支給することにより町内事業者の事業継続を支援。 | 新型コロナ感染拡大により、売上が大きく減少した事業者に対し、給付金が支給された。 支給件数:115件 支給総金額:29,780千円 | 町内事業者の事業継続に繋がった。 給付金実施後の廃業事業者なし。 |
| 12 | 中土佐町あんしん 会食推進事業 | 5,171,682 | R3.6.18 | R4.3.15 | 町内の観光関連事業者が実施する感染防止・集客事業に要する経費を助成。 | 町内飲食店14店舗において、感染防止対策の充実を図るとともに、消費喚起事業に対する支援を行った。 | コロナにより減少していた客足の回復につながった。 |
| 13 | 介護施設新型コロナウイルス対策事業 | 4,858,608 | R3.11.9 | R4.3.25 | 住民にとって安心・安全な介護施設の運営を実現するために、新型コロナウイルス感染拡大防止対策を徹底するための備品整備等を支援。 | 補助件数:1件 補助金額:4,858,608円(うち補助対象外92,950円含む) | コロナウイルス感染症対策に必要な車両・備品・消耗品が整備され、感染防止対策が実現した。 |

(2021事業分)新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金実績 成果・効果

| No | 事業名 | 総事業費 (単位:円) | 事業開始 年月日 | 事業完了 年月日 | 事業の概要 | 成果(実績) | 効果 |
|----|-----------------------------|----------------|-------------|-------------|---|---|--|
| 14 | 集団検診・ワクチン接種に係る新型コロナウイルス対策事業 | 396,000 | R3.11.9 | R3.12.8 | 集団検診・ワクチン接種における新型コロナウイルスの感染拡大を防止するため大人数を一度に検温可能なサーマルカメラシステムを整備。 | サーマルカメラシステム1台を整備 | 集団検診会場における来場者の検温作業が効率化され、感染拡大防止対策が図られた。 |
| 15 | 避難所備蓄用毛布購入事業 | 5,830,000 | R4.1.21 | R4.2.22 | 災害時の避難者の密状態を防ぐため、多くの避難所を開設する必要がある。避難者に十分に行き渡る数量の毛布を整備。 | 毛布2千枚を購入。 | 既に購入を続けていた毛布に加えて2千枚を整備したことで、多くの避難所への分散備蓄が可能となり、コロナ対応としての分散避難が可能となった。 |
| 16 | 欠番 | | | | | | |
| 17 | テレワーク環境構築事業 | 10,780,000 | R4.1.18 | R4.3.23 | 役場業務のテレワーク環境を構築することにより、コロナ感染の拡大時にも業務を継続できる仕組みを構築。 | テレワーク環境の構築完了およびテレワーク用システム(PC 20台)の整備 | 感染拡大期にテレワークを実施することで業務を継続するとともに庁内における感染リスクを低減させることができた。 【テレワークPCの利用状況】 117人・日(2022.11.17時点の累計) |
| 18 | 地域イベント等開催支援事業 | 214,304 | R3.10.22 | R4.3.10 | 新型コロナウイルス感染症の影響により中止または縮小された取組等に代わるイベントの実施を推進するため、地域団体等が開催する代替イベント等に要する経費を支援。 | 補助件数:1団体 補助金額:214,304円 | 代替事業に取り組むことで次年度へのモチベーションを維持し、また対外的に地域の産業をアピールすることができた。 |
| 19 | 近海かつお一本釣り漁業持続化支援給付金事業 | 3,000,000 | R3.12.27 | R4.1.17 | 新型コロナウイルス感染症の拡大により漁業経営に影響を受けている町内の近海かつお一本釣り事業者に対して、事業の維持又は継続のための支援として給付金を給付。 | 補助件数:1件 補助金額:300万円(うち事業維持支援100円、次漁期支援200万円) | 感染症の影響を受けた当年度の事業を維持することができ、翌年も事業を継続するための支援となった。 |
| 20 | 保育対策事業費補助金 | 369,294 | R3.4.2 | R4.1.21 | (新型コロナウイルス感染症対策支援事業) 感染防止対策のため、保育所が日常生活において必要とする物品等の購入。 | 感染防止対策品整備 整備数量(別紙) | 保育所の日常業務に感染症防止対策を組み込むことができた。 |
| 21 | 保育所新型コロナウイルス感染症対策事業(継足単独事業) | 244,766 | R3.4.2 | R4.1.21 | 感染防止対策のため、保育所が日常生活において必要とする物品等の購入。 | 感染防止対策品整備 整備数量(別紙) | 保育所の日常業務に感染症防止対策を組み込むことができた。 |
| 22 | 教育施設情報通信設備等整備事業 | 7,629,710 | R3.11.17 | R4.3.28 | 町内の小中学校5校へIP電話を設置することで、密を避け、各校において電話会議が行える環境を整備。また、町内の社会教育・社会体育施設へのインターネット環境の整備や機材を導入し、運動教室等をZOOM等で実施することで、コロナ禍においても町内のスポーツや文化活動の活性化を図る。久礼、上ノ加江、大野見で同時開催できる環境を整備。 | 町内の小中学校5校にIP電話を整備。 町内の社会教育・社会体育施設へのWi-Fi環境整備および機器導入。 | IP電話を活用した電話会議等を行うことにより密の回避ができるようになった。 Wi-Fi環境を整備することにより、シーズンスポーツ事業において日体大の大学院生がZOOMを使った指導を行うなど、コロナ禍においても町内のスポーツ活動の活性化が図られた。 |
| 23 | 非常用電源車両整備事業 | 8,833,000 | R3.9.21 | R4.3.14 | 災害時の避難者の密状態を防ぐため、多くの避難所を開設する必要がある。非常用電源車両を整備することによって、非常用電源の無い避難所においても電源が確保できるようにし、災害時に避難者を分散避難させ避難所の密を回避する。 | 既存車両1台を電源車に改修。 | 非常用電源に加え、避難所用資機材を積み込むことで、コロナ対応としての分散避難時における避難所へのフレキシブルな電源支援が可能となった。 |
| 合計 | | 132,033,965 | | | | | |